

倫理審査委員会議事要旨

日時 平成26年12月24日（水）17：30～

場所 大会議室

【委員】

伊藤副院長、長尾統括診療部長、新野臨床研究部長（委員長）、齋藤副手術部長、木村消化器内科医長、内山薬剤科長、田中看護部長、池上事務部長、鈴木副学校長、佐藤外部委員、堀井外部委員

当審査委員会は9名の出席により北海道医療センター倫理委員会規程第7条第2項の要件を満たしていることを確認し、委員会の開催が宣言された。

【議題】

整理番号 26-12-1

小児難治性頻回再発型／ステロイド依存性ネフローゼ症候群を対象としたリツキシマブ治療併用下でのミコフェノール酸モフェチルの多施設共同二重盲検プラセボ対照ランダム化比較試験（JSKDC07）

研究者：荒木 義則

審査事項：実施の可否

承認とする

整理番号 26-12-2

非弁膜症性心房細動患者の急性脳梗塞/TIA におけるリバーロキサバンの投与開始時期に関する観察研究 RELAXED (Recurrent Embolism Lessened by rivaroxaban, an Anti-Xa agent of Early Dosing for acute ischemic stroke and transient ischemic attack with atrial fibrillation study)

研究者：安喰 稔

審査事項：実施の可否

承認とする

整理番号 26-12-3

低脊髄圧症候群に伴う視神経症に対する補液による視野障害改善の可能性

研究者：中村 佳代子

審査事項：実施の可否

承認とする

整理番号 26-12-4

色彩環境の変化が患者様の心理状態に与える影響について

ードレーンが留置されている患者様のストレスを軽減するためにー

研究者：岡 利嘉子

審査事項：実施の可否

承認とする

整理番号 26-12-5

夜間の体位変換における現状と睡眠状況の把握

研究者：長江 結加

審査事項：実施の可否

承認とする

整理番号 26-12-6

一般 ICU における家族への援助

研究者：平 郁子

審査事項：実施の可否

承認とする（具体的な解析内容、同意説明文書の提出後）

整理番号 26-12-7

患者に合わせた視覚で訴えらる検査説明方法の検討

研究者：佐藤 亜妃子

審査事項：実施の可否

不承認とする

整理番号 26-12-8

集中治療領域における身体抑制に対する説明方法の検討

研究者：工藤 裕太

審査事項：実施の可否

承認とする

整理番号 26-12-9

当病棟のがん性疼痛に関する知識・意識の実態調査及び患者指導前後での比較

～指導用パンフレットの実用性の検討～

研究者：河野 温子

審査事項：実施の可否

承認とする（期間延長等修正後）

整理番号 26-12-10

病棟看護師に対し勉強会を実施して ー患者目線で撮影した動画を使用した効果ー

研究者：黒沢 洋志

審査事項：実施の可否

不承認（修正後迅速審査へ）

次回開催は 平成27年1月27日（火）

平成27年2月25日（水）

※3月は25日（水）で調整中。